

地方から日本を元気にする!

**幸福な
田舎のつくりかた**
地域の誇りが人をつなぎ、
小さな経済を動かす

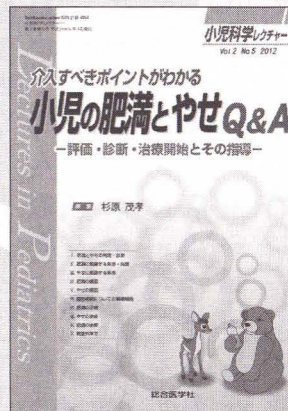
金丸弘美 著
学芸出版社 定価1800円+税



それまで価値がないと思われていた産物に、別の視点で価値をつけて新しい商品を生み出す。誇りをもって食育を展開し、本物とは何かを伝える。それまで地域になかった新しい発想で大胆に取り組む。これまでの枠組みを超えた連携やネットワークを築く。こうした取り組みを実践している地域は、活力があり、小さくても確実に経済が動いている。「地域の豊かさの発見→自分たちの価値観の発信→地域内外の共感→資源と人、人と人、地域と地域のつながり」を達成した地域の将来は明るい。

本書では、全国1000の農村漁村を訪れ、食をテーマとした企画をプロデュースする著者が、9ヵ所の成功事例を紹介。小説「県庁おもてなし課」の作家、有川浩氏は「この一冊で観光小説が何本も書けそうです。まちおこし水先案内人、入魂の最新レポート」と絶賛している。

小児の肥満とやせについての 最新バイブル!



介入すべきポイントがわかる
**小児の肥満とやせ
Q&A**

—診断・評価・治療開始とその指導—

杉原茂孝 編集
総合医学社 定価5600円+税

本書は、東京女子医科大学東医療センター小児科部長の杉原茂孝教授(が企画編集し、第一線で活躍する医師や研究者46人がQ&Aの回答部分を執筆した「小児の肥満とやせ」に関する最新のバイブルともいえる本である。

子どもの肥満の増加に伴って、脂肪肝、2型糖尿病、動脈硬化、など小児期から進行し、一方で思春期女子では「やせ」の増加も見られ、成長障害をきたす例もある。

本書は、肥満とやせの判定・診断の仕方から関連する疾患、治療や予防について、最新知見を交えながら分かりやすく説いている。数多くの症例を提示し、また内臓脂肪の分子メカニズムなど、最先端の研究成果も紹介。

治療が必要な肥満・やせなのか、経過観察でよいのか、その見極めの参考にするためにも、学校の養護教諭や保健体育の先生にぜひ読んでいただきたい一冊。

お
役
立
ち

B
O
O
K

